

原子移動型ラジカル重合用環境適合型鉄錯体触媒の開発

中西, 崇一郎

<https://doi.org/10.15017/1654928>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	中西 崇一朗				
論 文 名	原子移動型ラジカル重合用環境適合型鉄錯体触媒の開発				
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	氏名	永島 英夫
	副 査	九州大学	准教授	氏名	高橋 良彰
	副 査	九州大学	教授	氏名	菊池 裕嗣

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、原子移動型ラジカル重合用鉄錯体触媒の開発において、錯体構造の設計により、スチレン、アクリル酸エステル、メタクリル酸エステルの3種のモノマーの低触媒濃度での精密重合と、高効率での触媒の分離、回収、再利用を達成したものであり、博士（工学）の学位論文に値するものと認める。